

第2 事業実施状況

1 地域福祉推進事業

推進項目（1）小地域ネットワーク活動の推進

事業名 ア 阿蘇市やまびこネットワーク活動推進事業

○事業概要 誰もが安心して、安全で快適に暮らせるよう、何らかの支援が必要な方々に近隣の住民が声かけや見守りなどの活動を展開する「阿蘇市やまびこネットワーク活動」を、関係機関や各種団体との連携を深めながら、なお一層の推進を図りました。

事業実績

（ア）阿蘇市やまびこネットワーク関係機関連携会議の開催

- a 時期 6月14日（金）
- b 構成 公共機関、推進団体の代表者など 13団体出席（17団体中）
- c 内容 活動紹介及び報告、各機関からの気づき、情報発信等
 - （a）地域福祉の推進に向けた小地域ネットワーク活動の理解
 - （b）阿蘇市内の社会資源（地域資源）と参加状況
 - （c）意見交換（情報共有及び情報発信）

（イ）地区ネットワーク連絡会への活動支援

- a 時期 6月12日（水）～2月23日（日）
- b 箇所数 116地区
- c 内容 持続可能な仕組みづくりと様々な工夫により、コミュニティ内の孤立を防ぎ、要援護者だけでなく子供から高齢者まで区別なく、住民同士の繋がり支え合う地域づくりをサポートしました。
 - （a）住民全体への活動周知と持続可能な地域支え合い活動のための担い手の育成
 - （b）連絡会での要援護者、地域課題及び社会資源等の情報更新、意見交換
 - （c）地域の特性を活かした住民主体による助け合いシステムの構築に向け、社協内及び関係機関との連携
 - （d）やまびこネットワーク活動助成金の交付105件（108地区）交付

（ウ）新任区長研修会の開催

- a 時期 5月8日（水）
- b 対象 新任区長31名参加（42名中）
- c 内容 社協及びやまびこネットワークの活動全般について

（エ）地域づくりモデル地区の選定及び活動支援

- a 時期 R7年1月～10月までの予定
- b 対象 5地区（内牧2区、赤水、東2区、横堀、檜木野）
- c 内容
 - （a）要項の制定 ※対象となる活動は下記のとおり

- ・子育て世代、外国人等を含めた多世代・異文化交流型の取組み
- ・認知症になっても住み続けられるまちづくりのための取組み
- ・防災対策
- ・その他、地域課題解決に向けた取組み

(b) 地区の活動に対する支援

(c) 生活支援体制整備事業（地域包括支援センター）等との連携

(d) 研修会の開催「福祉の地域づくり研修会」

- ・時期 波野 11月13日（木）参加者18名
阿蘇 11月14日（木） 〃 86名
一の宮 11月18日（月） 〃 47名
- ・対象 区長、民生委員・児童委員、福祉協力員代表
- ・内容 令和6年度地区連絡会報告、意見交換、地域づくりモデル事業説明

(オ) 各種団体等への社協事業説明

- a 時期 6月5日（水）
対象 阿蘇市民生委員・児童委員協議会 86名
内容 やまびこネットワーク説明及び見守り活動における意見交換
- b 時期 6月25日（火）
対象 天草市牛深東・西民生委員・児童委員 24名及び社協職員2名
協力 阿蘇市民生委員・児童委員協議会 会長、副会長2名
内容 やまびこネットワーク説明及び災害時の地域対応について
- c 時期 10月21日（月）
対象 朝倉市民生委員・児童委員協議会 13名
内容 やまびこネットワーク説明及び見守り活動における意見交換
- d 時期 3月11日（火）
対象 佐賀市金立校区社会福祉協議会 21名
協力 坊中区長
内容 やまびこネットワーク説明及び地区の取組みについて

(カ) 相談受付

- a 件数 23件（個別相談）、50件（地区取材）
- b 内容 見守り、生活困窮、安否確認、施設入所等

(キ) 冊子作成

祭りや行事等の住民同士の繋がりづくりをまとめた冊子を作成し、全区長へ配布

推進項目（2）ボランティアセンター機能の充実とボランティア活動の推進

事業名 イ ボランティアセンター事業

○事業概要 阿蘇市内のボランティアの普及と活動推進を図り、福祉ニーズに対応できる活動者の養成や活躍の場を提供しました。

事業実績

(ア) ボランティア活動の啓発推進（登録・斡旋）

a 時期 通年

b 内容

- (a) 個人、団体、企業等のボランティアセンターへの登録、募集
28名、13団体（ボランティア連絡協議会員含む）
- (b) 登録ボランティアの紹介、斡旋、情報提供
- (c) ボランティアセンター登録者の登録内容等の更新

(イ) ボランティア活動保険の加入事務

活動保険28件、行事保険6件、福祉サービス補償2件

(ウ) ボランティア活動の啓発

幅広い世代に興味関心を伝えるため、広報誌やホームページ等で、講座等の開催や活動内容を紹介し、普及啓発を行った。

a 養成講座の開催

- (a) 時期 3月16日（日）
- (b) 内容 ボランティア基礎講座及びボランティア活動団体の紹介

(エ) 阿蘇市ボランティア連絡協議会の活動支援

a ボランティアふれあいまつり等のイベントへの協力

- (a) 時期 2月16日（日）
- (b) 対象 中学生、高校生による福祉教育発表、体験コーナー等
- (c) 参加者 阿蘇市民（スタッフ含む） 計88名

b 役員会等の事務局運営

総会（5月17日）、役員会6回

(オ) 阿蘇中央高等学校社会福祉科と協働した事業の実践

a 内容 小中学校の福祉教育に高校生が講師役となり直接指導する

- (a) 場所 各学校体育館等、阿蘇中央高等学校清峰校舎
- (b) 協力 1、2年生 28名

(カ) 各種研修会への参加

a ボランティア推進活動者研修会（県社協主催）

- (a) 時期 6月24日（月）ホテルルートイン熊本駅前
- (b) 内容 ボランティアコーディネーターのスキルアップ研修

○事業概要 大規模災害に備え速やかに災害ボランティアセンターが設置できるよう関係機関と連携し、機能充実を図りました。

事業実績

(ア) 災害ボランティアセンター設置訓練

a 時期 6月15日（土）終日

b 内容 災害ボランティアセンター運営の基礎や発災時の県社協の対応についての講話、

疑似演習等

- c 参加 58名
- d 連携 阿蘇市地域婦人会、阿蘇市ボランティア連絡協議会、阿蘇市役所、熊本県社会福祉協議会

○事業概要 福祉教育を学校と連携し、体験や講話などプログラムを通して、子供たちの心を育む機会づくりを行いました。

事業実績

(ア) 学校へ実施計画の依頼

- a 時期 5月15日～31日
- b 対象 阿蘇市内すべての小中学校及び高校
- c 内容 福祉教育の実践に向け、市内8小中学校1高等学校の担当教員へ主旨説明に伺い、年間授業計画を基に協議して実施。

(イ) 市内学校での福祉教育に関する授業支援

- a 実績 阿蘇西小学校6年生20名(6月13日)
一の宮中学校3年生57名(9月3、4、5日)
阿蘇中学校3年生119名(9月6、18日)
波野中学校1年生3名(6月11日、21日、7月5日、12日)
一の宮小学校6年生61名(12月10日)
- b 内容 ゲストティーチャー等による講話、高齢者・障がい者・妊婦体験、認知症サポーター養成講座、オレンジガーデンプログラクト等

(ウ) 福祉教育推進研究会議(県社協主催)への参加

- a 時期 3月19日(水) オンライン会議
- b 内容 福祉教育の地域化

(エ) ミナサポ(皆でサポート)ボランティアの後進育成

- a 時期 3月16日(日)
- b 内容 ボランティア基礎講座にて活動紹介

推進項目(3) 生活支援事業の推進

事業名 ウ ASO出会い応援団事業

○事業概要 少子化の要因である非婚化、晩婚化に対応するため、関係機関や地域住民と協働で出会いの場づくりを支援しました。

事業実績

(ア) 実行委員会CLOVER及び関係機関との企画会議の開催

- a 構成 実行委員会CLOVER、JA阿蘇青壮年部、阿蘇青年会議所、社協
- b 内容 交流会や研修会の企画等 9回

(イ) 交流事業

- a 第32回交流会「キャンプ恋活 in ASO」
 - (a) 時期 7月13日(土)～14日(日)
 - (b) 場所 阿蘇神社、古代の里キャンプ村等
 - (c) 参加 男性9名、女性8名
 - (d) 内容 阿蘇神社散策、バーベキュー、コテージ宿泊を通じた交流
- b 第33回交流会「恋のキャンドルに火を灯せ」
 - (a) 時期 2月9日(日)
 - (b) 場所 コスギリゾート
 - (c) 参加 男性8名、女性8名
 - (d) 内容 キャンドル作り、交流
- (ウ) 運営スタッフの支援力の強化
 - a スタッフ研修会
 - (a) 時期 10月27日(日)、11月18日(月)
 - (b) 場所 旧下矢部東部小学校、山都町役場
 - (c) 参加 実行委員会CLOVER3名、JA阿蘇青壮年部1名、社協1名
 - (d) 内容 山都町結婚対策事業のイベント視察及び研修・意見交換
 - b スタッフ募集(随時)※ホームページで通年掲載
令和6年度にスタッフ1名加入
- (エ) 周知活動
 - a 社協だより、広報あそ、お知らせ端末等でPR
 - b 阿蘇市内の店舗や企業等にイベントチラシを掲示
 - c 社協や他団体のホームページで県外へのPR
 - d SNS(社協フェイスブック、実行委員会インスタグラム)でのPR
- (オ) 行政及び阿蘇ブロック社協、各種団体(JA阿蘇青壮年部、阿蘇青年会議所)等との連携

事業名 エ フードバンク事業

○事業概要 窮迫した生活困窮者に対して、一時的な食糧支援を行っています。また、利用可能な制度に繋げるため、総合的相談に取り組みました。

事業実績

- (ア) 生活困窮者への食糧支援
 - a 内容 生活困窮者世帯へ原則3日間の食料品提供
 - b 相談 23件
 - c 提供 21件(高齢独居7件)
 - d 購入 8件(食品代8,948円)
- (イ) 企業等からの食糧受入れ及び保管
 - a 実績 3件 阿蘇市役所、JA阿蘇女性部
- (ウ) 食糧の購入提供(補助金等の活用)
 - a 熊本県生活困窮者助成事業20万円(長期保存食購入)

(エ) 相談支援

市生活相談センター等関係機関との連携や情報交換を図り、その後のフォローに繋げた。

推進項目 (4) 広報活動の充実

事業名 オ 広報活動

○事業概要 本会の活動内容の紹介を通じ、身近な最新の福祉情報の提供に努め、多くの方々の役に立つような情報発信を行いました。

事業実績

(ア) 広報誌「阿蘇市社協だより」の発行

- a 回数 年6回(5、7、9、11、1、3月)
- b 部数 毎回9,800部
- c 配付 市内全世帯(配付は区長に依頼)のほか、企業及び学校、関係機関等に送付
- d 内容
 - (a) 幅広い世代に読みやすい記事づくりを心掛ける
 - (b) 社協設立20周年記念の写真コンテストを実施。3月号の特集にて入賞結果を掲載

(イ) ホームページの管理、運営(更新含む)

- a 内容
 - (a) 事業紹介等、新しい情報へ適宜更新
 - (b) フェイスブックによる多面的な活用による啓発
 - (c) 管理機能による閲覧者分析での傾向調査による質の向上
 - (d) 阿蘇ブロック社協連合会との情報共有

(ウ) 広報会議

- a 回数 12回 ※毎月1回開催
- b 内容
 - (a) 広報誌及びホームページ等に関する全般的協議
 - (b) 職員の広報に対する意識向上に向けた取組みの検討
 - (c) 阿蘇ブロック社協統一イメージキャラクター「やまびこくん」の周知拡大

推進項目 (5) 地域福祉権利擁護事業

事業名 カ 地域福祉権利擁護事業(県社協受託事業)

○事業概要 県社協地域福祉権利擁護センターと連携しながら、判断能力が十分でない人に対して、福祉サービス利用の援助等を行い、在宅で自立した生活が送れるよう支援しました。

事業実績

- (ア) 対象者 認知症や知的障がい、精神障がい等により、情報の入手や理解、判断、意思表示の能力が低下し、適切に行うことが困難な方
- (イ) サービス内容 福祉サービスの利用援助、日常的金銭管理、書類等預かり

(ウ) 支援体制 担当職員と生活支援員を配置し、県社協地域福祉権利擁護センターと連携

(エ) 利用状況

- a 契約者 24名（利用者内訳）認知症5名、知的14名、精神5名
- b 生活支援員 14名（うち社協職員10名）
- c 支援回数 408回（前年度比23回減）
- d 相談件数 1,581件（前年度比199回増）

(オ) 研修会への参加及び開催

- a 生活支援員等研修会 7月26日（県社協主催）
- b 担当職員研修会 1月14日（県社協主催）

(カ) 成年後見制度利用促進に係る体制整備

市直轄（ほけん課、福祉課）の阿蘇市成年後見センターとの情報共有及び支援連携

推進項目（6）福祉資金貸付事業

事業名 キ 生活福祉資金貸付事業（県社協一部受託事業）

○事業概要 経済的な自立や生活意欲の向上、社会参加の促進などを目的に福祉資金の貸付事業の県社協の市町村窓口として、低所得者・障がい者・離職者・高齢者等の世帯の生活安定の助長を図りました。

事業実績

(ア) 業務内容

- a 福祉資金の受付や申請等に係る事務（窓口業務）
- b 貸付に係る各種調査の実施や書類の作成
- c 担当民生委員及び自立相談機関等と連携した援助活動の実施

(イ) 実績

- a 相談 31件
- b 申請 0件
- c 償還 1件

(ウ) 現在の貸付状況

- a 貸付継続 30件
- b 貸付合計 23,749,750円
- c 償還残高（利子含む）19,145,500円
- d 償還合計 1,300,867円

(エ) 平成28年度熊本地震特例貸付関係（県社協直轄）

- a 緊急小口資金 償還残93件（15,088,235円）
- b 災害援護費・住宅補償費 償還残1件（476,175円）

(オ) 新型コロナウイルスの影響による特例貸付（県社協直轄）

- a 緊急小口資金 償還残76件（11,459,630円）
- b 総合資金等 償還残111件（57,643,750円）

(カ) 償還指導

- a 電話指導、担当民生委員へ情報提供
- b 県社協による面談指導 2月20日(木) 対象5件(6名)

推進項目(7) 放課後児童健全育成事業

事業名 ク 放課後児童クラブ運営事業(市受託事業)

○事業概要 保護者の昼間就労等の理由がある児童に対し、授業の終了後、家庭に代わる生活の場を提供し、適切な遊びや学習等の生活指導を行うことにより、保護者の仕事と子育ての両立を支援しました。

事業実績

(ア) 受託クラブ名

- a 阿蘇西アイガモ学童クラブ 登録者55名(定員60名)
- b 内牧スマイルキッズクラブ 登録者71名(定員60名)

(イ) 児童支援員(補助員)の配置

- a 阿蘇西アイガモ学童クラブ 9名
- b 内牧スマイルキッズクラブ 12名

(ウ) 年間開所日数、延べ利用者数

- a 阿蘇西アイガモ学童クラブ 開所264日、延べ6,741名
- b 内牧スマイルキッズクラブ 開所284日、延べ8,594名

(エ) 合同会議・研修会

- a 主任会議 4回(5月、7月、10月、1月)
- b 担当者会議 3回(市福祉課主催)6月、10月、3月
 - (a) 参加 社協、まどか会、やまなみ会、波野親の会
- c 学童支援員研修会(5クラブ合同)2回 ※R6年度事務局担当
 - (a) 第1回研修会 7月11日(木)阿蘇保健福祉センター
内容 児童への対応について
 - (b) 第2回研修会 11月26日(火)阿蘇市就業改善センター
内容 療育支援が必要な児童の対応について

(オ) 学童だよりの発行 12回

(カ) 行事活動

- a 夏休み交流会 8月21日(水)参加児童75名 阿蘇火山博物館、猿まわし劇場観覧
- b 地域交流 12月26日(木)地域婦人会とのお菓子作り
- c 火災避難訓練 2月5日(水)阿蘇西・内牧の両学童 消防署へ依頼

(キ) 県放課後児童支援員認定資格研修の受講 10月5日～13日(4日間)3名受講修了

(ク) 環境整備 両学童教室入口の壁面ボードパネル設置工事

推進項目（８）子育て援助支援活動事業

事業名 ケ ファミリーサポートセンター運営事業（市受託事業）

○事業概要 乳幼児から小学生までを対象に、子育て中の保護者に代わり、送迎や預かりなどを一時的に行う会員制のサポート活動で、コーディネートを行い子育て家庭を支援しました。

事業実績

（ア）会員登録数 147名

内訳 依頼会員 82名、協力会員 52名、両方会員 13名

※新規入会者 11名、退会者 7名

（イ）利用実績

利用子ども人数延べ 55名 活動件数延べ 52件

（ウ）運営活動

a 協力会員養成講座・救急講習会

（a）日時 7月19日（金）

（b）場所 阿蘇保健福祉センター

（c）参加 9名

b フォローアップ講座『子どもの栄養と食生活について』

（a）日時 10月26日（土）

（b）場所 阿蘇市就業改善センター

（c）内容 保健師による講話、調理実習、講師と会員の交流

（d）参加 5名

c 会員同士の交流会

（a）日時 12月14日（土）

（b）場所 阿蘇保健福祉センター

（c）内容 クリスマス交流会、リース作り

（d）参加 大人14名、子供11名

d ファミサポ通信の発行 6回（偶数月）

e 活動備品（チャイルドシート等）貸出 実績なし

f 利用料助成支援（自主財源）基本料に対する半額助成 4件（助成額 26,275円）

g 啓発ポスターの刷新及び配布

（エ）会員増強の目標値

a 協力会員登録者 60名目標に対し、52名（87%）達成

推進項目（９）各種団体の事務支援

事業名 コ 日本赤十字社熊本県支部阿蘇市地区の事務局運営

○事業概要 赤十字活動に賛同し、会員増強や会費募集運動を展開するため、阿蘇市地区の事務局を担いました。

事業実績

- (ア) 日本赤十字社の会費増強運動の支援
- (イ) 日本赤十字社の会費募集の協力
 - a 会費の種類
 - (a) 一般会員（500円以上2,000円未満）
 - (b) 特別会員（2,000円以上）
 - (c) 法人会員（2,000円以上）
 - b 会費活動
 - (a) 5月の赤十字運動月間を中心に募集を行う
 - (b) 会費総額 3,180,500円（前年度比711,713円減）
- (ウ) 日本赤十字活動の支援
 - a 災害時における救援物資の配付 実績なし
 - b 災害炊き出し訓練等の支援
 - (a) 一の宮中学校 9月5日（木） 福祉教育の一環
 - (b) 西湯浦地区 9月8日（日） 防災研修会
 - c 救急法等講習会の開催
 - (a) 時期 8月31日・9月1日・9月7日の3日間
 - (b) 参加 修了者13名

事業名 サ 熊本県共同募金会阿蘇市共同募金委員会の事務局運営

○事業概要 赤い羽根共同募金の活動促進のため、阿蘇市共同募金委員会の事務局を担いました。

事業実績

- (ア) 赤い羽根共同募金運動
 - a 時期 10月1日～3月31日
 - b 範囲 戸別、職域、法人、学校、街頭募金
 - c 活動 出発式、街頭募金活動
 - (a) 出発式、第1回街頭募金活動（10月1日）14団体9会場
 - (b) 第2回街頭募金活動（12月1日）14団体9会場
 - (c) 募金実績額 4,280,946円（前年度比24,280円減）
 - (d) 配分金助成 2,975,226円（9学校・3保育園・13団体）
- (イ) 阿蘇市共同募金委員会運営委員会
 - a 第1回運営委員会
 - (a) 時期 5月14日（火）
 - (b) 参加 運営委員13名
 - b 審査委員会
 - (a) 時期 R7年4月18日（金）
 - (b) 参加 審査委員4名
- (ウ) 啓発活動 社協だよりやホームページで、募金活動の啓発や配分団体等の実績活動を紹介

(エ) 災害見舞金の配付 実績なし

事業名 シ 当事者団体、地域団体の事務支援

○事業概要 障がい者の当事者団体と老人クラブの活動支援の一環として事務局運営を支援しました。

事業実績

(ア) 阿蘇市身体障害者福祉協会の事務支援

(イ) 阿蘇市老人クラブ連合会の事務支援

a 内容 市連合会・阿蘇支部・一の宮支部・波野支部の事務支援

2 地域包括支援センター運営事業

推進項目 (10) 高齢者の総合相談の充実と地域支援事業の推進

事業名 ス 包括的支援事業 (地域包括支援センターの運営)

○事業概要 住民の様々な悩みや困りごとに応じ、介護サービスや権利擁護に繋げていくことで、包括的・継続的な支援体制を構築しています。

事業実績

(ア) 高齢者の様々な相談に対して、迅速に対応するとともに、適切かつ継続的なフォローを行う

a 初期段階の相談対応

b 専門的・継続的な相談支援

c 支援計画に基づいた最適な引継ぎ支援

d 関係機関へ引継いだ後の期待された効果について、当事者や家族へ状況の確認

(a) 総合相談 2, 925件

内訳 介護や介護保険等福祉に関する相談 2, 088件

健康や病気に関する相談 294件

認知症に関する相談 333件

その他 210件

※24時間対応携帯による相談対応 着信数117件 発信数27件

(イ) 権利擁護業務

a 内容 高齢者が安心して尊厳のある生活を行うことができるよう権利侵害の予防や対応を専門的に行う

(a) 成年後見制度の周知及び活用促進・市成年後見支援センターとの連携 12件

(b) 老人福祉施設等への措置の支援 1件

(c) 高齢者虐待の改善に向けた市との連携による取り組み 10件

(d) 困難事例に対する他職種と連携した組織的な対応 2件

(e) 消費者被害の防止 0件

b 訪問による相談受付や情報の収集

c 阿蘇市生活相談センターとの連携 0件

(ウ) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

- a 内容 様々な生活課題を抱える高齢者に社会資源を適切に活用することで、住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう包括ケアシステムの構築を図る
- b 包括的・継続的ケアマネジメントの体制構築
 - (a) サービス担当者会議の開催支援
 - (b) 地域の社会資源の情報収集や資料作成
 - (c) 関係機関との連携等
- c 介護支援専門員等へのサポート
 - (a) 相談窓口の設置 33件
 - (b) 支援困難事例を抱える介護支援専門員への対応 3件
 - (c) 個別事例に対するサービス担当者会議開催の支援等 1件

事業名 セ 包括的支援事業（社会保障充実分）

○事業概要 様々な地域の生活課題の解決に向け、社会資源を活用し、地域住民と一体となった支援体制の構築に努めました。

事業実績

（ア）生活支援体制整備事業

- a 日常生活を支える生活支援サービスの整備
 - (a) 高齢者の日常生活を支えていく、互助・共助による生活支援サービスの整備
相談 122件
内訳 かせし隊48件、シニアサロン19件、ガイドブック13件、買い物7件、移動7件、ゴミ出し5件、その他23件
 - (b) 有償ボランティアかせし隊の活動支援
依頼会員105名 協力会員82名 活動件数延べ713回
 - (c) 目標 各行政区に協力会員を1名配置する
46／116地区（3月末現在）
- b 生活支援ガイドブックの更新 地域のインフォーマルサービスの把握と情報提供
延べ配付数 1,721冊
- c 協議体の開催と相談対応
 - (a) 第1層（阿蘇市全域 市との連携） 市主催 未開催
 - (b) 第2層（生活圏域 協議体の開催） 未開催
 - (c) 第3層（行政区単位 やまびこネットワークとの連携）延べ31回
※やまびこネットワーク事業と協働し、行政区毎の生活支援体制の確立に向けた検討会等を実施

（イ）認知症総合支援事業

- a 目的 認知症ケア体制及び医療との連携体制を強化するため、認知症地域支援推進員を配置し切れ目ない支援の提供に努める
- b 内容
 - (a) 認知症に係る相談対応 実人数246人 延べ333件

- (b) 市民、ケアマネジャー等からの認知症に関する相談対応
- (c) 地域におけるネットワーク体制の構築
- (d) 認知症疾患医療機関との連携
- (e) ケア会議への参加
- (f) 権利擁護担当者・成年後見担当者との連携
- (g) 認知症の人と家族会への支援及び連携 認知症カフェの開催
あそカフェ：内牧、波野（合計23回） 延べ参加人数290人
- (h) 定期的な連絡会
3者連携会議（年14回 阿蘇やまなみ病院・阿蘇医療センター・包括）
- (i) 事例検討会への参加及び開催支援
- (j) 若年性認知症の人に対する支援
- (k) 医療機関や介護事業所等の関係機関とのネットワーク構築
阿蘇市伴走型支援拠点事業 包括連携会議年間5回参加
- (l) 人材育成（認知症サポーター、キャラバン・メイト等）
- (m) 阿蘇市あんしんネットワーク事業の周知及び登録推進 登録者14名
- (n) 認知症市民フォーラムによる市民啓発
・時期 9月21日（土）
・参加 226名

(ウ) 地域ケア会議推進事業

- a 目的 地域包括ケアの実現に向け地域の関係機関や団体等との連携を強化し、地域のネットワークを活かした活動により課題解決を図る
- b 内容
 - (a) 自立支援型の地域ケア会議 年4回（8事例）
 - (b) 地域づくりや資源開発に関する検討会議
 - (c) 地域ケア推進会議への参加

事業名 ソ その他の事業

○事業概要 介護予防に向け、住民が自主的に取り組むことができる場の提供や、要介護状態となっても安心して地域で自立した生活が続けられるよう任意事業を提供しています。

事業実績

(ア) 総合事業

a 介護予防・生活支援サービス事業

- (a) 目的 心身機能の低下により介護保険サービス等が必要な高齢者に対し、機能回復や日常生活訓練ができるように、訪問型及び通所型の介護予防を提供
- (b) 第1号訪問事業（訪問型サービス）
・訪問型サービスA 利用者43名
- (c) 第1号通所事業（通所型サービス）
・通所型サービスC 利用者64名

- 要支援または事業対象者に4ヶ月間の短期集中サービス
- ・通所型サービスA 利用者57名
- 要支援または事業対象者に6ヶ月間の短期集中サービス
- ・通所型サービスB 住民主体の通いの場については市と検討中
- b 第1号介護予防支援事業（介護予防ケアマネジメント）
 - (a) 目的 居宅要支援者に対し、介護予防及び日常生活支援を目的として、おかれている環境や状況に応じた適切なサービスが提供されるよう必要な援助を行う
 - (b) 内容
 - ・相談者やいきいき教室参加者等による対象者の把握
 - ・アセスメント、目標設定、介護予防ケアプランの作成、モニタリングの実施、評価、再アセスメント及びプラン変更
 - ・介護予防事業未参加者へのアプローチ、原因分析
 - ・事業修了者が継続して介護予防事業に取り組むための体制づくり
 - ケアプラン作成数 延べ593件
- c 一般介護予防事業
 - (a) 介護予防把握事業
 - ・閉じこもり等の高齢者を早期に把握し、フォーマル及びインフォーマルな介護予防事業等へ繋げる
 - (b) 介護予防普及啓発事業
 - ・いきいき教室 開催地区57地区 延べ参加人数704人
 - (c) 地域介護予防活動支援事業
 - ・介護予防活動の地域発展及び介護予防に資する住民主体の通いの場等の活動支援
 - ふれあいサロン活動実施 93グループ 延べ参加人数44,264人
 - ・安否確認等の定期訪問見守り活動の支援
 - 実施19地区 延べ訪問回数7,002回
 - ・介護予防に関するボランティア等の人材育成
 - 介護予防サポーターの養成 初級7名、中級1名、上級8名
 - サロンリーダー研修 年5回 延べ参加人数265人
 - ・校区サロン（シニアサロン）の開催
 - 3か所開催（一の宮：登録25名、波野：登録10名、内牧：13名）
 - ・社会参加を通じた介護予防活動の実施
 - 買い物ついでに貯筋運動 月2回 延べ参加人数81人
 - ・中高老年期運動指導士による予防活動、サロン立上げ支援 31回
 - ・生きがいと健康づくり事業の開催
 - 4講座・11教室を開催 登録者264名
- d 地域リハビリテーション活動支援事業
 - (a) 内容 介護予防事業所の介護予防への取り組み強化の為、客観的な評価を行うとともに、通所型サービスの評価基準について検討を行う

(イ) 任意事業

a 家族介護支援事業

(a) 家族介護継続支援事業

紙おむつ等介護用品に関する現物支給を行う

(5,000円以内/月額、奇数月配付) 配付件数75世帯/月平均

b その他の事業

(a) 福祉用具・住宅改修支援事業

・作成件数 福祉用具件20件 住宅改修11件

(b) 認知症サポーター等養成事業

・キャラバンメイトの養成

・認知症サポーターの養成 講座9回 参加人数347人

・認知症カフェの支援等への協力者へのスキルアップ講座を開催

(c) 地域自立生活支援事業

・食の自立支援事業

週3回の夕食、栄養価のある弁当の宅配の提供及び安否確認の実施 利用者74名

・高齢者安心ネットワーク体制整備事業

独居又は二人暮らしの方の事故等、緊急通報システムで24時間・365日に対応

※利用者82名

事業名 タ 高齢者福祉事業（市単独事業）

○事業概要 高齢者世帯等が、安心して自立した生活ができるように、介護保険サービス以外の生活支援事業を提供しました。

事業実績

(ア) 高齢者福祉事業

a おでかけサービス事業

公共の交通機関の利用が困難な対象者に対し、タクシー券の交付を行う

(500円×4枚/月)年2回配付 利用者数264名

b 家族介護慰労事業

住民税非課税世帯の介護者の経済的支援を目的として、1か月3千円の慰労金を支給

(年4回 7、10、1、4月支給) 利用者26名

c 心配ごと総合相談事業

日常の悩みの解消を目的に、専門分野の相談員を配置して総合的な心配ごと相談を実施

(a) 一般相談 毎月2回 年24回 相談者14名

阿蘇地区18回、一の宮地区4回、波野地区2回

(b) 弁護士相談 毎月1回 年12回 相談者64名

(c) 司法書士・土地家屋調査士相談 偶数月1回年6回 相談者19名

d 高齢者等買物支援事業

移動販売により買い物のお機曾確保と地域における見守り強化を図る

委託事業所（山本商店） 販売場所 27ヶ所
運行日数月平均 16日 延べ利用者数 5,521人

事業名 チ 指定介護予防支援事業

○事業概要 要介護状態への悪化防止に向け、介護予防ケアマネジメント業務を実施しました。

事業実績

(ア) 予防給付（要支援認定者）に対するケアマネジメント業務

- a アセスメント、介護予防サービス支援計画作成・実施、モニタリング、評価の一連の支援経過で本人の自立の促進を目指す
- b 介護予防プラン適正化の視点を持った評価会議を実施する
- c 居宅介護支援事業所と連携し、サービス利用者に最善の支援を行う
予防支援ケアマネジメント作成数延べ3,415件 外部委託延べ374件

3 在宅福祉推進事業（在宅介護サービス提供事業）

推進項目（11）介護保険事業等の高齢者への介護サービスの提供

事業名 ツ 訪問介護事業（ホームヘルプサービス）

○事業概要 ホームヘルパーが自宅で、身体介護や生活支援、通院等乗降介助の介護サービス等を提供しました。

事業実績

(ア) 阿蘇市社協ヘルパーステーションあそ

- a 開所日 通年無休営業
- b 内容 要介護判定の利用者宅等で入浴・排泄・食事などの身体介護、調理・洗濯・掃除などの家事援助のほか通院等乗降介助を提供
- c 年間実績
 - (a) 利用回数（月間） 6,647（553.9）回
 - (b) 月平均利用者数 59.4人
 - (c) 実績額（目標比較） 27,942,330円（100.1%）

事業名 テ 訪問型サービスA事業（市事業所指定）

○事業概要 介護予防・生活支援総合事業でのホームヘルパーによる介護サービス等の提供、訪問介護事業所職員が兼務しました。

事業実績

(ア) 阿蘇市社協ヘルパーステーションあそ

- a 開所日 通年無休営業
- b 内容 要支援判定の利用者宅等で、自立支援に繋がる身体介護や生活援助等を提供
(1回45分以内のサービス提供時間)
- c 年間実績

- (a) 利用回数（月間）1, 483（123.6）回
- (b) 月平均利用者数 21.6人
- (c) 実績額（目標比較）4, 503, 890円（150.8%）

事業名 ト 訪問入浴介護事業

○事業概要 専用車両による、ベッドサイドでの簡易式の入浴サービスを提供しました。

事業実績

(ア) 阿蘇市社協訪問入浴春りんどう

- a 開所日 毎週月～土曜日（祝祭日営業）
- b 内容 自宅での入浴が困難な方に、看護師・介護員3名体制で、組立式簡易浴槽を使用し、健康管理、入浴サービスを提供
- c 年間実績
 - (a) 利用回数（月間）296（24.7）回
 - (b) 月平均利用者数 7.3人
 - (c) 実績額（目標比較）4, 273, 570円（40.8%）

事業名 ナ 通所介護事業（デイサービス）

○事業概要 日帰りで施設に通い、利用者の心身機能の維持、家族の身体的・精神的負担の軽減を目的とした介護サービスを提供しました。

事業実績

(ア) 阿蘇市社協デイセンターごがく

- a 定員 30名
 - b 開所日 毎週月～金曜日（祝祭日営業）
 - c 年間実績
 - (a) 利用回数（月間）延べ4, 284（357）回
 - (b) 月平均利用者数 16.7人
 - (c) 実績額（目標比較）35, 952, 260円（92.9%）
- ※休業3日 台風接近の為2日、大雪の為1日

(イ) 阿蘇市社協デイセンターなみの

- a 定員 30名
 - b 開所日 毎週月～金曜日（祝祭日営業）
 - c 年間実績
 - (a) 利用回数（月間）延べ3, 959（329.9）回
 - (b) 月平均利用者数 15.6人
 - (c) 実績額（目標比較）34, 867, 350円（98.5%）
- ※休業3日 台風接近の為2日、大雪の為1日

(ウ) 内容 生活相談員・看護師・介護職員を配置し、送迎・健康管理・機能訓練体操・食事・入浴・創作活動等を提供

(エ) 地域との関係づくり

- a デイセンターなみの新聞「よかよか」 年4回発行（7、10、12、3月）
- b 赤水地区サロン・赤仁田地区サロンへの参加

事業名 ニ 居宅介護支援事業（ケアプラン作成）

○事業概要 ケアプラン（介護サービス計画）を作成し、介護サービスの提供に繋がるケアマネジメント支援を行いました。

事業実績

(ア) 阿蘇市社協春りんどう

- a 開所日 毎週月～金曜日
- b 内容 介護支援専門員（ケアマネージャー）が要介護及び要支援認定者に対し、適切な介護サービス等の紹介調整、関係機関（主治医等）との連携、サービス担当者会議等を実施
- c 年間実績
 - (a) ケアプラン作成数（月間） 1, 103（91.9）件
 - 予防プラン作成数（月間） 62（5.1）件
 - (b) 実績額（目標比較）16,926,670円（90.6%）
- d 地域との関係づくり 多様な相談に対応できる体制の充実を図る

事業名 ヌ 食の自立支援事業（市受託事業）

○事業概要 見守り支援を兼ね、在宅生活を支援するため調理した宅配弁当を提供しました。

事業実績

(ア) 阿蘇市社協デイセンターなみの

- a 配食日 毎週月、水、金曜の夕食のみ
- b 内容 波野地区で要介護等の独居世帯や夫婦世帯の方に毎週3回、弁当形式で普通食やキザミ食、特別食（減塩食等）にも対応
- c 年間実績
 - (a) 配食数（月間）延べ1,106（92.2）食
 - (b) 実績額（目標比較）971,600円（84.3%）

推進項目（12）障害者総合支援法等の障害者への介護サービスの提供

事業名 ネ 障害者居宅介護事業（障害者ホームヘルプサービス）

○事業概要 障がい者に対して、ホームヘルパーが自宅で身体介護や生活支援の介護サービス等を提供、訪問介護事業所職員が兼務しました。

事業実績

(ア) 阿蘇市社協ヘルプステーションあそ

- a 開所日 通年無休営業

b 内 容 障害者支援区分判定の方に、入浴・排泄・食事などの身体介護、調理・洗濯・掃除などの家事援助を提供

c 年間実績

(a) 利用回数(月間) 4, 770 (397.5)回

(b) 月平均利用者数 24人

(c) 実績額(目標比較) 22, 561, 690円(86.0%)

事業名 ノ 障害者生活介護事業(障害者デイサービス)

○事業概要 障がい者が日帰りで施設に通い、利用者の心身機能の維持、家族の身体的、精神的負担の軽減を目的とした介護サービスを提供しました。

事業実績

(ア) 阿蘇市社協デイセンターごがく

a 開所日 毎週月～金曜日(祝祭日営業)

b 内 容 障害者支援区分判定の方に、生活相談員・看護師・介護職員を配置し、送迎・健康管理・機能訓練体操・食事・入浴・創作活動等を提供

c 年間実績

(a) 利用回数(月間) 103 (8.5)回

(b) 実績額(目標比較) 835, 880円(117.3%)

事業名 ハ 障害者同行援護事業(視覚障害者外出支援)

○事業概要 視覚障がい者の外出に同行して、外出全般のサポートサービスを提供しました。

事業実績

(ア) 阿蘇市社協ヘルパーステーションあそ

a 開所日 通年無休営業

b 内 容 視覚障がいにより移動が著しく困難な方へ、ガイドヘルパー(移動介護従事者)が日常生活に必要な買い物・通院・交通機関の乗降等の外出全般への同行援護を提供

c 年間実績

(a) 利用回数(月間) 530 (44.1)回

(b) 月平均利用者数 5人

(c) 実績額(目標比較) 4, 639, 750円(182.9%)

事業名 ヒ 障害者重度訪問介護事業(重度ホームヘルプサービス)

○事業概要 重度の障がい者に対して、ホームヘルパー(重度訪問介護従事修了者)が自宅で、身体介護又は家事援助の全般的な介護サービスの提供、訪問介護事業所職員が兼務しました。

事業実績

(ア) 阿蘇市社協ヘルパーステーションあそ

a 開所日 通年無休営業

- b 内 容 重度の肢体不自由者または重度の知的障がい、精神障がいにより日常生活が著しく困難となる方へ、入浴・排泄・食事などの身体介護、調理・洗濯・掃除などの家事援助を提供
- c 年間実績
 - (a) 利用実績なし

事業名 フ 障害者訪問入浴サービス事業（市受託事業）

○事業概要 障がい者に対して、専用車両によるベッドサイドでの簡易式の入浴介助を提供しました。

事業実績

(ア) 阿蘇市社協訪問入浴春りんどう

- a 開所日 毎週月～土曜日（祝祭日営業）
- b 内 容 自宅での入浴が困難な方に、看護師・介護員3名体制で、組立式簡易浴槽を使用し、健康管理・入浴サービスを提供
- c 年間実績
 - (a) 利用回数（月間）延べ165（13.7）回
 - (b) 実績額（目標額比較）2,062,500円（85.9%）

事業名 ヘ 障害者移動支援事業（市受託事業）

○事業概要 障がい者（児）に対して、日常生活上で必要な外出時の移動の支援を行いました。

事業実績

(ア) 阿蘇市社協ヘルパーステーションあそ

- a 開所日 通年無休営業
- b 内 容 障がい者（児）の外出等で、移乗動作等の身体介護を伴わない場合の同行支援を提供
- c 年間実績
 - (a) 利用回数（月間）延べ155（12.9）回
 - (b) 実績額（目標比較）913,100円（190.2%）

推進項目（13）子育て世帯訪問支援事業

事業名 ホ 子育て世帯訪問支援事業（市受託事業）

○事業概要 出産後の体調不良等により家事や育児が困難な方へ、身の回りの世話や育児の支援を行いました。

事業実績

(ア) 阿蘇市社協ヘルパーステーションあそ

- a 開所日 通年無休営業
- b 内 容 産後1年未満の方へ、産後の体調不良や子育てに不安がある場合ホームヘルパーが買い物や家事支援・授乳や沐浴の育児支援を提供

- c 年間実績
 - (a) 利用回数（月間） 延べ42（7）回 ※10月より2名受け入れ
 - (b) 実績額 518,700円

推進項目（14）スクールバス乗降支援事業

事業名 マ スクールバス乗降支援事業（市受託事業）

○事業概要 身体的な理由から登下校に課題のある児童生徒に対して、スクールバスの乗降支援をすることで、通学のサポートを行いました。

事業実績

(ア) 阿蘇市社協ヘルパーステーションあそ

- a 開所日 通年無休営業
- b 内容 自宅近くでスクールバスの乗降介助や、車いす、その他器具等の積み下ろし、自宅までの移動支援を提供
- c 年間実績
 - (a) 利用回数（月間）延べ85（7.1）回
 - (b) 実績額 216,750円

4 法人運営事業

推進項目（15）適正な法人の運営と職員の資質向上

事業名 ミ 役員会、評議員会等の開催

○事業概要 本会の運営に係る予算、決算、事業計画、事業報告等を審議、決定する会議を開催しました。

事業実績

(ア) 定款に基づき次の会議等を開催・実施

- a 理事会の開催
 - 第1回理事会 6月7日（金）阿蘇保健福祉センター
次の第1号議案から第9号議案を原案どおり承認
 - 第1号議案 令和5年度補正予算（第3次）について
 - 第2号議案 令和5年度事業報告について
 - 第3号議案 令和5年度収支決算について（監査報告）
 - 第4号議案 令和6年度補正予算（第1次）について
 - 第5号議案 理事の解任提案及び候補者の推薦について
 - 第6号議案 評議員の解任提案及び候補者の推薦について
 - 第7号議案 評議員選任・解任委員の選任について
 - 第8号議案 評議員選任・解任委員の招集について
 - 第9号議案 令和6年度定時評議員会の招集について

第2回理事会 10月23日(水)阿蘇保健福祉センター

次の第1号議案から第3号議案を原案どおり承認

第1号議案 令和6年度事業中間報告について

第2号議案 令和6年度予算執行状況について

第3号議案 令和6年度第2回評議員会について

第3回理事会 3月6日(木)阿蘇保健福祉センター

次の第1号議案から第10号議案を原案どおり承認

第1号議案 令和6年度補正予算(第2次)について

第2号議案 令和7年度事業計画案について

第3号議案 令和7年度収支予算案について

第4号議案 就業規則の一部改正について

第5号議案 給与等支給規程の一部及び給料表の改正について

第6号議案 準職員就業規則の一部及び給料表の改正について

第7号議案 嘱託職員等就業規則の一部及び給料表の改正について

第8号議案 育児・介護休業に関する規則の一部改正について

第9号議案 理事の解任提案及び候補者の推薦について

第10号議案 令和6年度第3回評議員会の招集について

第4回理事会 3月24日(木)阿蘇保健福祉センター

次の第1号議案を原案どおり承認

第1号議案 会長の選任について

b 評議員会の開催

定時評議員会 6月21日(金)阿蘇保健福祉センター

次の第1号議案から第5号議案を原案どおり承認

第1号議案 令和5年度補正予算(第3次)について

第2号議案 令和5年度事業報告について

第3号議案 令和5年度収支決算について(監査報告)

第4号議案 令和6年度補正予算(第1次)について

第5号議案 理事の解任提案及び候補者の選任について

第2回評議員会 11月11日(月)阿蘇保健福祉センター

次の第1号議案から第2号議案を原案どおり承認

第1号議案 令和6年度事業中間報告について

第2号議案 令和6年度予算執行状況について

第3回評議員会 3月21日(金)阿蘇保健福祉センター

次の第1号議案から第9号議案を原案どおり承認

第1号議案 令和6年度補正予算(第2次)について

第2号議案 令和7年度事業計画案について

第3号議案 令和7年度収支予算案について

- 第4号議案 就業規則の一部改正について
- 第5号議案 給与等支給規程の一部及び給料表の改正について
- 第6号議案 準職員就業規則の一部及び給料表の改正について
- 第7号議案 嘱託職員等就業規則の一部及び給料表の改正について
- 第8号議案 育児・介護休業に関する規則の一部改正について
- 第9号議案 理事の解任及び推薦者の選任について

c 監査の実施

監事監査 5月23日(金)阿蘇保健福祉センター
令和5年度における業務執行状況及び法人財産の状況

d 評議員選任・解任委員会の実施

第1回評議員選任・解任委員会 6月24日(月)阿蘇保健福祉センター
次の第1号議案から第2号議案まで原案どおり承認
第1号議案 評議員の解任について
第2号議案 評議員候補者の選任について

事業名 ム 地域貢献事業

○事業概要 地域の福祉サービスの充実と、支援体制の構築を目指し実施しました。

事業実績

(ア) 社会福祉法人連絡会議の開催

- a 開催日 2月27日(木)
- b 参加 9法人出席(市内11法人)、市福祉課、市ほけん課 計19名
- c 内容 自己紹介、法人概要説明、アンケート調査の集計意見、共通テーマ「生活困窮者の支援」について、情報交換

事業名 メ 職員研修会

○事業概要 職員の資質向上のため、積極的な職員研修に努めました。

事業実績

(ア) 県社協福祉人材・研修センター主催研修の受講

(イ) 外部講師による事業アドバイス

- a 毎月定例で経営状況及び事業等に関するコンサルタント、職員研修の講師依頼
 - 第1回顧問会議 4月18日(木)管理職研修会
 - 第2回顧問会議 5月16日(木)地域福祉活動計画の更新アドバイス
 - 第3回顧問会議 6月20日(木)職員全体研修会の講師依頼
 - 第4回顧問会議 7月18日(木)法人組織の運営管理
 - 第5回顧問会議 8月20日(火)介護サービス事業の課題分析
 - 第6回顧問会議 9月19日(木)地域福祉課の事業課題と改善策
 - 第7回顧問会議 10月17日(木)通所介護事業の経営改善と業務改善策
 - 第8回顧問会議 11月14日(木)通所介護事業の業務改善研修

第9回顧問会議 12月19日(木) 事業アドバイス、ヒアリング調査

第10回顧問会議 1月16日(木) 在宅支援課主任以上研修会

第11回顧問会議 2月20日(木) 事業アドバイス

第12回顧問会議 3月28日(金) 次年度年間計画

(ウ) 日赤熊本県支部阿蘇市地区主催研修会の受講

a 講習名 救急員養成講習 職員6名出席(参加13名中)

(エ) 安全運転講習会

a 研修会 9月19日(木) 職員全体研修会

(オ) 職員自己啓発研修会

a 研修会

第1回 4月18日(木) 各課の目標、事業計画、互助会役員紹介

第2回 5月16日(木) やまびこネットワーク活動の成果報告、所得定額減税

第3回 6月20日(木) KFC(株)江口代表「社会福祉協議会ってなんだろう？」

第4回 7月18日(木) 令和5年度決算報告、BCP研修

第5回 8月8日(木) 新型コロナウイルス感染拡大により中止

第6回 9月19日(木) 交通安全研修会・防火研修会

第7回 10月17日(木) メンタルヘルス研修会

第8回 11月28日(木) 職員教育(接遇・マナー等)

第9回 12月19日(木) 福利厚生(年金のしくみ)

(カ) その他

a 県社協主催研修会の受講

(a) 市町村新任職員研修会 3名出席(八代市)

事業名 モ 資格取得支援制度

○事業概要 職員の資格取得を奨励・支援するとともに、キャリアアップによる市民からの高い信頼や信用の獲得を目指しました。

事業実績

(ア) 受講料等の費用負担による取得支援

a 介護支援専門員更新研修 1名

b 社会福祉主事資格認定通信課程 1名

c 同行援護従事者養成研修 1名

d 介護支援専門員実務研修 1名

(イ) 職務専念の義務免除による取得支援

a 介護支援専門員更新研修 5日間

b 介護支援専門員実務研修 14日間

事業名 ヤ 印紙等売りさばき事業

○事業概要 自主財源を確保する為、収入印紙・収入証紙の売りさばきを受託しています。

事業実績

(ア) 収入印紙、収入証紙の販売

収入実績 5, 645, 390円 ※前年比89%

事業名 ユ 社協会員増強

○事業概要 地域福祉事業の財源確保の為、収益増強に努めました。

事業実績

(ア) 社協会費 (3月末現在)

a 一般会費 (戸別) 3, 104, 000円 ※前年比99%

b 職員、法人、企業等

(a) 社協職員 82, 000円

(b) 法人、団体等 456, 000円

(c) 理事、監事、評議員 42, 000円

(d) 合計 580, 000円 ※前年比93%

事業名 ヨ 設立20周年記念事業

○事業概要 令和6年度で阿蘇市社協設立20周年を迎えた為、記念事業を実施しました。

事業実績

a 開催日 2月16日(日) ※第8回ボランティアふれあいまつりとの共同開催

b 参加 役員、評議員、区長代表、民生委員代表、市民等 計130名

c 内容 感謝状贈呈式、記念福祉劇、写真コンテスト、記念品振る舞い

事業名 ラ 災害等被災地への応援職員派遣

○事業概要 県社協の派遣要請により、被災した地域へ応援職員を派遣しました。

事業実績

(ア) 令和6年能登半島地震

a 派遣先 石川県珠洲市災害ボランティアセンター

b 派遣数 1名

c 派遣期間 7月21日～7月27日(7日間)

d 内容 珠洲市災害ボランティアセンターの運営支援

推進項目（16）事務支援

事業名 リ 阿蘇市シルバー人材センターの事務支援

○事業概要 法人運営の事務支援を行いました。

事業実績

（ア）法人運営の支援

- a 法人運営等の事務支援
- b 会計、経理の事務支援
- c 事務所の貸与

5 公共施設の受託管理事業

推進項目（17）施設の管理

事業名 ル 市施設の受託管理事業

○事業概要 本会が入居している市施設等を受託事業として管理運営を行いました。

事業実績

- （ア）阿蘇保健福祉センター
- （イ）一の宮高齢者・温泉センター